



河辺林通信

建部北町の森から

2022年 12月号 No.296

↑モミジの林を親子で歩く。

●聖徳中学校2年生 職場体験

11月9日、10日、11日の3日間、聖徳中学校2年生の2人が職場体験に来てくださいました。

主に秋の保育園児の遠足や小学1年生の校外学習の対応についていただきました。始めは緊張していた様子でしたが、対応する子どもたちとの年齢も近いので、すぐに仲良しになり、あっという間に人気者になっていました！「子どもたちに教える仕事でも、学校の先生とは少し違うと思いました。次の日の準備があったり、目に見えないところでも仕事があるのだと思いました。」と感想をいただきました。私たちにとっても楽しい3日間でした！



●八日市北小学校4年生 やまのこ活動

秋晴れの中、八日市北小学校の森林学習やまのこ活動が行われました。と言っても、北小の4年生、森にくるのは4回目。今回はバスに乗りお弁当持ちで一日の活動です。午前中はクイズラリーや探検をし、午後からは森の保全活動です。やまのこ活動で保全活動をするのは北小だけです。同じ校区にあるこの森がどのように保全されているのか、保全する前の森の様子、保全をすることでどんな効果があるのかなど説明を聞き、竹林整備、柴づくり、落ち葉かき、常緑樹刈り、笹刈りを行いました。大変かと思いましたが、終始楽しそうに活動してくれた子どもたちでした。



モリイコ！のこどもたち

→たき火の為に森で柴刈り



←たき火でごはんを炊きました

→昼食は自分たちで作ったカレーライス



←森の恵みの大きなドングリ

モリイコ！7回目は、「たき火でごはん」と「森の恵みを探しにいこう！」でした。前回体験したたき火をレベルアップしてカレーライスを作りました。午後からは秋の森の恵みの木の実を探して味わったり、工作をしました。

詳しい活動内容はブログへ！

モリイコ隊活動記↓



●11月の作業だより

第2土曜日（11月12日）

野鳥観察壁裏の伐採木(玉伐り)の回収と、細竹伐りを行いました。17名の方がご参加くださいました。



木ままクラブ（11月17日）

林内を流れる川に溜まった落ち葉の除去を行いました。また、ケヤキの林に生えた竹の伐採も行いました。



第4水曜日（11月23日）

竹林と水辺の林の間にある、森の地図の看板裏に落ちている枝を回収しました。この枝を使って、後日、やまのこ学習で来ていただいた小学校4年生に柴刈りの体験をしてもらいました。

さらに、アフリカのマラウイから、里山保全活動についての、ヒアリングで来られた方に、マラウイにおける森林の利用方法の現状や、日本の里山との違いなどを、教えていただきました。

→新
割
り
機
に
よ
る
新
割
り
も
行
い
ま
し
た。



12月の活動日

12/10(土)は、午前中のみ
の活動です。その他は、9時～
14時頃まで活動します。

12/10
(土) [定例活動日]
観察会（9時～10時）

12/15
(木) [木ままクラブ]
林内整備

12/21
(水) [定例活動日]
林内整備

新型コロナウイルスの状況によっては
中止になる場合もございます。
中止の場合は、ホームページやFBで
お知らせします。

●11月の観察会

11月の観察会は「ケヤキ」をテーマに行いました。森の代表種であるケヤキを中心に河辺林特有の種類であるムクノキとエノキも交えて観察会を行いました。この3種は葉の形がよく似ていて、見分けが付きにくいので、まずは、葉の手触りや葉脈などで見分けるコツをお伝えしました。そして、樹高約20mにもなるケヤキですが、種の大きさはなんと5mmほど。遠くまで運ぶために種と一緒に付いている「小さい葉」を羽根代わりにして、風で飛んでいきます。たくさんの落ち葉で隠れていましたが、種がついた葉も見つけることができました。ちなみに、日本で一番大きなケヤキは、樹高が26m、周囲は15.7mあるそうです。10人で手をつないで、日本一のケヤキと森のケヤキの周囲を比べてみました。

この先、何10年、何100年と森が続き、立派なケヤキが森に残ってくれたらいいなあと思います。



↑種を見つけました



↑10人で日本一?!

●エコツアー「そとイコ！」を開催！

11月5日(土)に、第4回そとイコ！川ガキ育成塾～琵琶湖の固有種ビワマスの遡上を見にいこう！～を開催しました。今回は愛知川支流・渋川がフィールドで、5組14名の方がご参加くださいました。当日は、泳いでいるビワマスや産卵床を見ることができました。また、尾びれも体もボロボロになったビワマスを見ることができました。新しい命をつなげるため全力を出し切った姿を、子どもたちは自分の目でしっかり見てくれていました。

そとイコ！の川ガキ育成塾は、昨年度、東近江市版SIB事業の採択を受けての事業です。関係者の皆様のおかげで、素晴らしいエコツアーを開催し、



↑ボロボロになったビワマス

無事終了することができました。
この場をお借りして、御礼
申し上げます。ありがとう
ございました。



ブログ：当日の様子↑

遊林会 最新情報 発信中！

保全活動の様子やイベント情報など、最新情報を発信しています！ぜひフォローやお友達登録してくださいね！



<http://www.yurinkai.org/>



@satoyama.yurinkai



@4850oqnn

編集後記

今年も残すところ、あと1月ですね。まだまだ暑いと思っていた秋口から、やまのこや遠足、校外学習の対応が始まり、気が付けば季節は冬になり、あと数校で学校の対応も終わります。受け入れ準備が大変な時もありますが、森にくる子どもたちの「楽しかった！」の感想や満面の笑みを見ると不思議と疲れは飛んでいきます。子どもたちから元気をもらっています。（熊本）

【発行者】

特定非営利活動法人
里山保全活動団体 遊林会
代表理事 井田 三良

〒527-0003
滋賀県東近江市建部北町531
河辺いきもの森内
電話：0748-20-5211
メール：ikimono@e-omi.ne.jp